

吉野川市歳時記

- 1月 上旬／湯神楽の神事(川島)・学駅の入場券(川島)
第2月曜日／川田山王子神社「百手神事(お的)」(山川)
- 2月 中旬～3月中旬／梅の花まつり(美郷)
- 3月 下旬～江川・鴨島公園 さくらまつり(鴨島)・第3日曜日／吉野川リバーサイドハーフマラソン
- 4月 上旬／チェリーロードライン桜まつり・上旬～下旬／高開石積みシバザクラまつり・山菜採り(美郷)
上旬／藤井寺 藤の見ごろ(鴨島)
中旬～下旬／船窓つづじ公園 オンツツジの見ごろ(山川)
- 5月 下旬～源氏ほたる(美郷)・下旬～6月中旬／ほたるまつり(美郷)
第2日曜日／高越寺錫杖祭(山川)・第3日曜日／最後まで残った空海の道ウォーク(鴨島)
- 6月 1日／吉野川 鮎漁の解禁・最終土曜日／五九郎まつり(鴨島)
- 7月 下旬／ウォーターサバイバル選手権
- 8月 6日／花火大会(鴨島)・14～16日／阿波おどり(鴨島)
中旬～9月下旬／観光ぶどう園(山川)
- 10月 下旬／平八幡神社秋祭(美郷)
下旬～11月下旬／菊人形・菊花展(鴨島)
22日／川田八幡神社の秋まつり・神代御宝踊り(山川)・第4日曜日／七十五膳の神事(川島)
- 11月 上旬～下旬／高越渓谷の紅葉(山川)・紅葉ウォーク・中村の紅葉(美郷)
最終土・日曜日／梅酒まつり(美郷)
- 12月 第1日曜日／美郷一周駅伝(美郷)・中旬／高開石積みライトアップ(美郷)

Access Map



徳島

桜まつり

吉野川市花見ガイド



お問い合わせ

吉野川市商工観光課

〒776-8611 徳島県吉野川市鴨島町鴨島115-1
TEL.0883-22-2226 FAX.0883-22-2237

ホームページ：www.city.yoshinogawa.lg.jp Eメール：shoukoukankou@yoshinogawa.i-tokushima.jp

徳島県吉野川市

六地蔵庵より粟島(善入寺島)を望む



山川から美郷

山川町から美郷を通って川島町までは
桜の季節になると道路沿いに多くの桜が咲き誇ります。



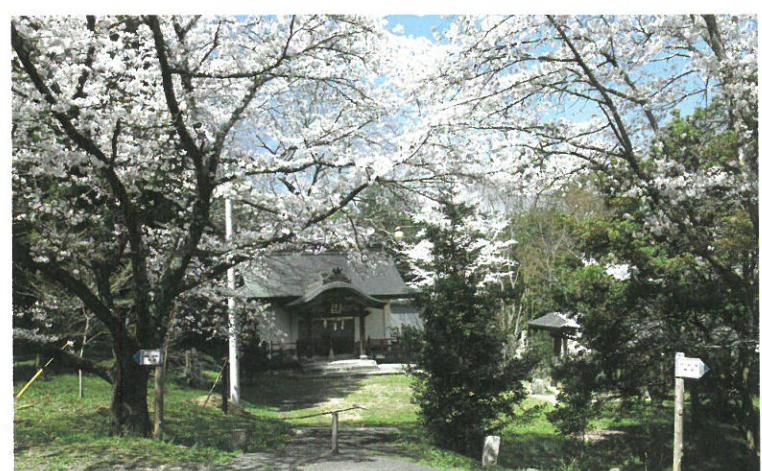
山川トンネル南の桜



①重楽寺 美郷字宮倉100

約400年前、天正7年（1579年）土佐の長宗我部元親の戦火により寺が焼失しました。寛永年間（1624年）開山、清恩人が10ヶ寺を合流し重楽寺を開創しました。

本尊聖觀世音菩薩は平安末期の作で、約800年ほど前の仏像です。脇仏は江戸時代初期の作で、右に不動明王、左に毘沙門天を安置。山内に七福神の諸堂が建ち並び、梅・桜・つつじ・もみじ等景観の良い所です。



③忌部神社 山川町忌部山14-8

『延喜式』神名帳の「麻植郡」条にある名神大社「忌部神社」に比定される古社で、天日鷦命（天日鷦鷯命）を主祭神としています。古代より「忌部神」として朝廷からの崇敬が篤く、屋島源平合戦の折、源義経は戦中安全のために太刀一振りを奉納したと伝われています。文治3年（1187年）には、阿波民部成能が板東・板西・阿波・三好の4か所内に田畠1千町を寄付、永禄3年（1560年）には管領細川讚岐守も田畠1千町を当社に寄付しました。

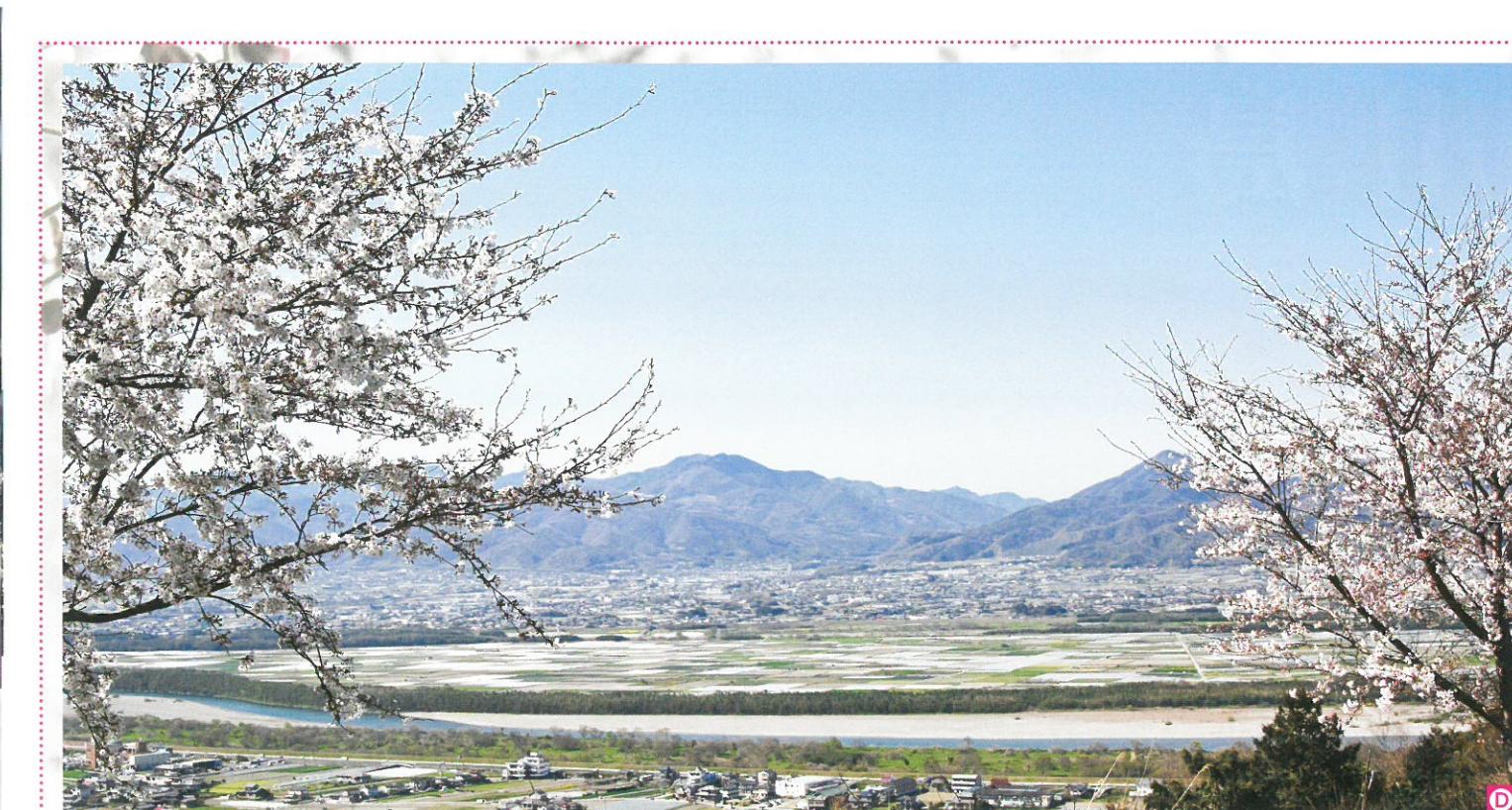


忌部神社の桜



②ふれあい公園 美郷字川俣65-1

ふれあい公園は、美郷の生活環境整備の一環として、日常的なレクリエーションの場を整備すると共に、自生するウツギをはじめとする花木類によって花の名所造りを目指し、人々に広く親しまれる「憩いの場」を、提供しています。



堀割峠展望台より善入寺島（栗島）を望む

チェリーロードラインの展望台から見た、吉野川と川中島「善入寺島（栗島）」日本で最大の川の中の無人島で、この島には、吉野川改修工事が行われた大正初期（1916年）まで506戸、3000人の人々が住んでいました。古代「阿波忌部族」が栗を植えた故に「栗島」と名付けられ、「阿波」の名の由来ともいわれています。

④ チェリーロードライン

川島町から美郷につながる県道沿い、約30kmにわたって桜が植えられています。



川島



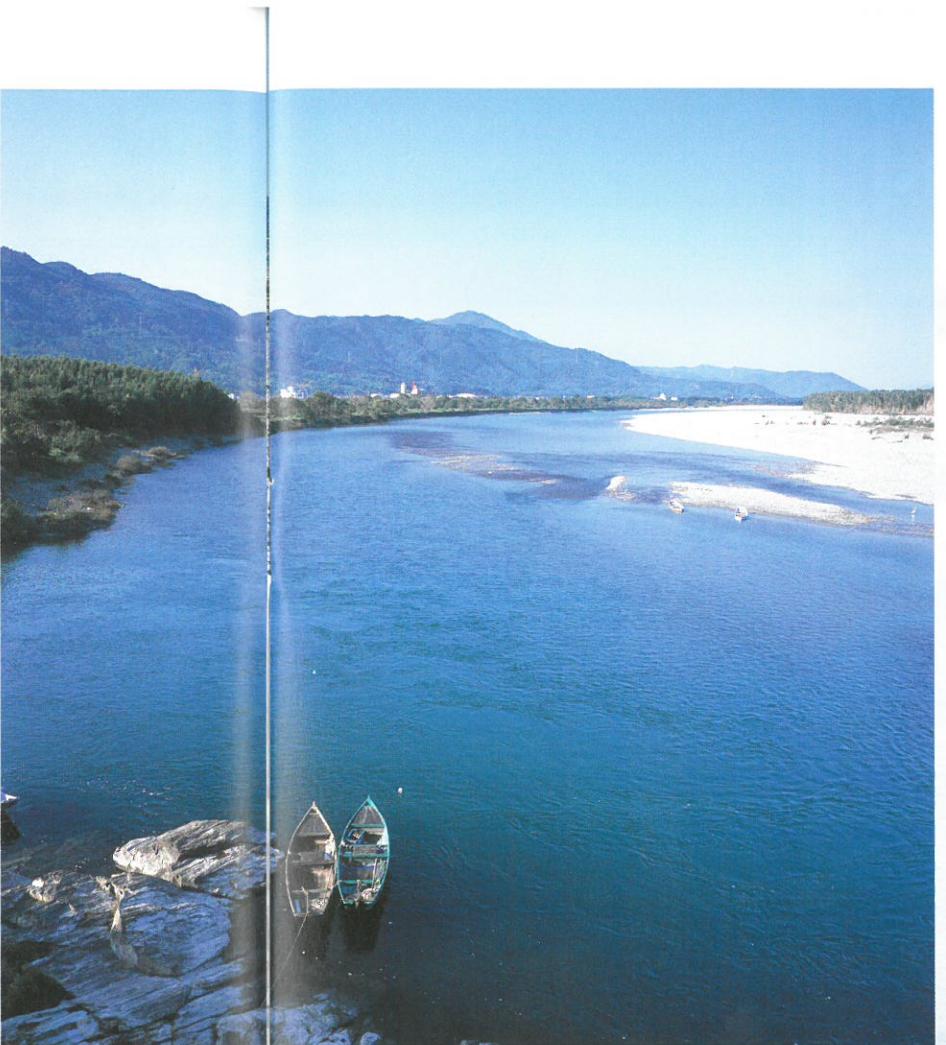
⑤ニツ森公園 川島町学字ニツ森38

JR学駅の南方にあり、春日妙見（吉本神社）の両紙を祠り、赤松の生い茂る景勝の地で、松の縁が大蛇の伝説で名高い森池に映え月見の名所として知られています。また春には桜の名所として、花見の人々が多く訪れます。



⑥六地蔵庵 川島町学字峯八

六地蔵仏を祀った所であり、全川島が一望の下におさめられ、快晴時には遠く淡路島が望まれるほどの景勝の地です。



岩の鼻からの眺め



⑨川島城 川島町川島136-1 (TEL.0883-25-4666)

元亀3年（1572）の上桜城陥落後、三好家臣川島兵衛之進はこの地に城を築き川島城と称しました。現在の川島城は昭和56年に建立されたもので、和室、資料展示室、展望所等があります。



岩の鼻から見た川島潜水橋

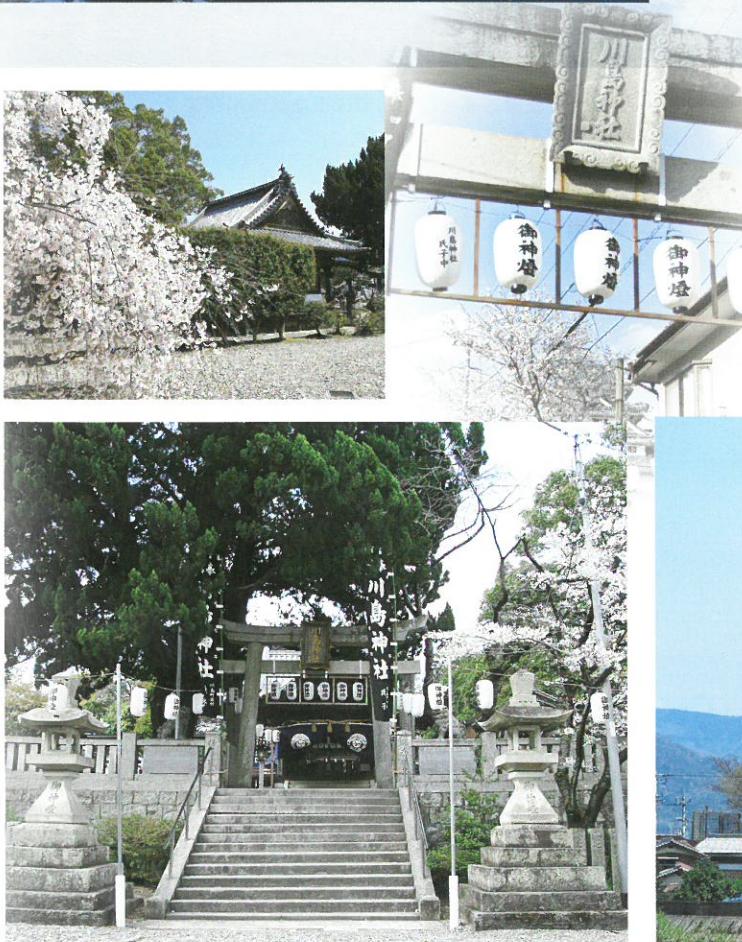


⑧上桜公園と大正池 川島町山田字湯汲142-8

上桜公園は大正池の辺りにあり、園内には遊具・水車小屋などを設け、ふれあい広場となっています。句碑を建立した遊歩道は、「文化の径」と名付けています。



⑦徳島県立川島高校の桜並木



⑩川島神社 川島町川島193

吉野川の改修工事で社地移転を余儀なくされた浮島八幡宮を中心として、旧川島町内の神社のご祭神誉田別天皇・天日鷦鷯命・菅原道真公の他数多くの神々を合祀し大正5年10月、新たに城山の地に広大な境内を相して建立され川島神社と称した神社です。昔から特殊神事として県下稀にみる「七十五臘の神事」が毎年10月第4日曜日の秋の例祭のなかで、海・山・野・川の幸等の神饌を神前にお供えし、農事百般的豊穣感謝の祭りが行われます。



⑪岩の鼻

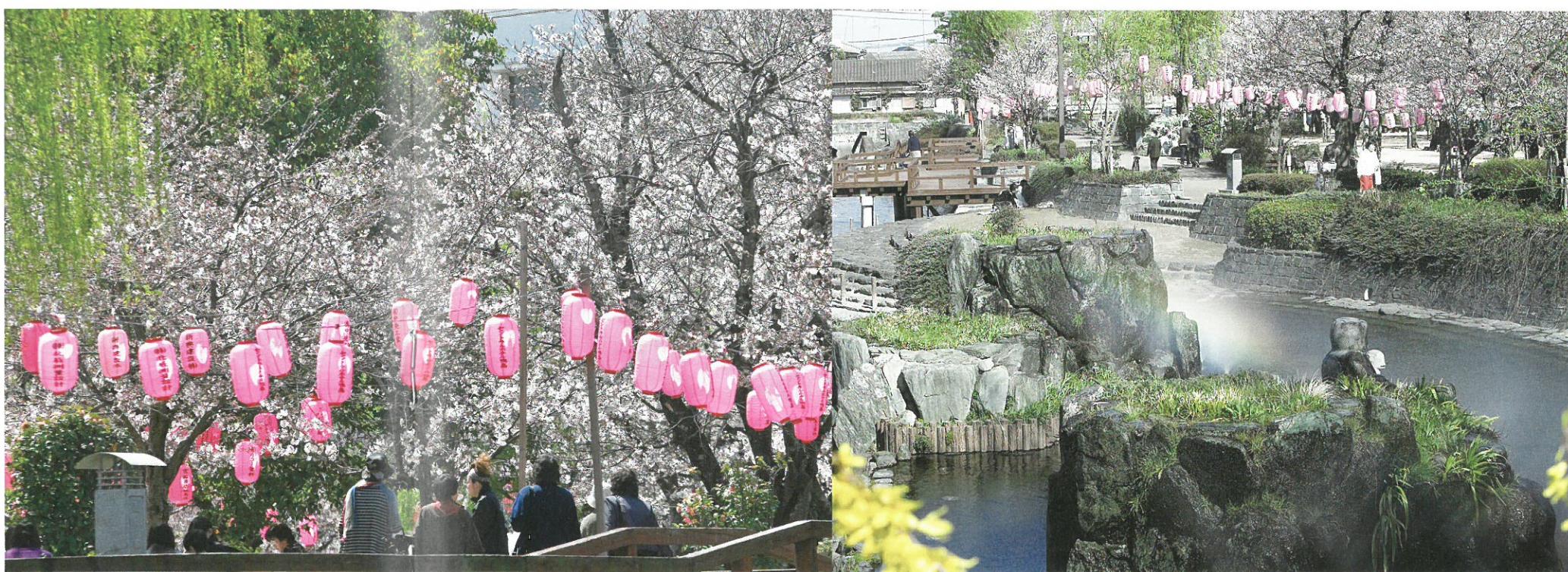
江川・鴨島公園

桜まつり

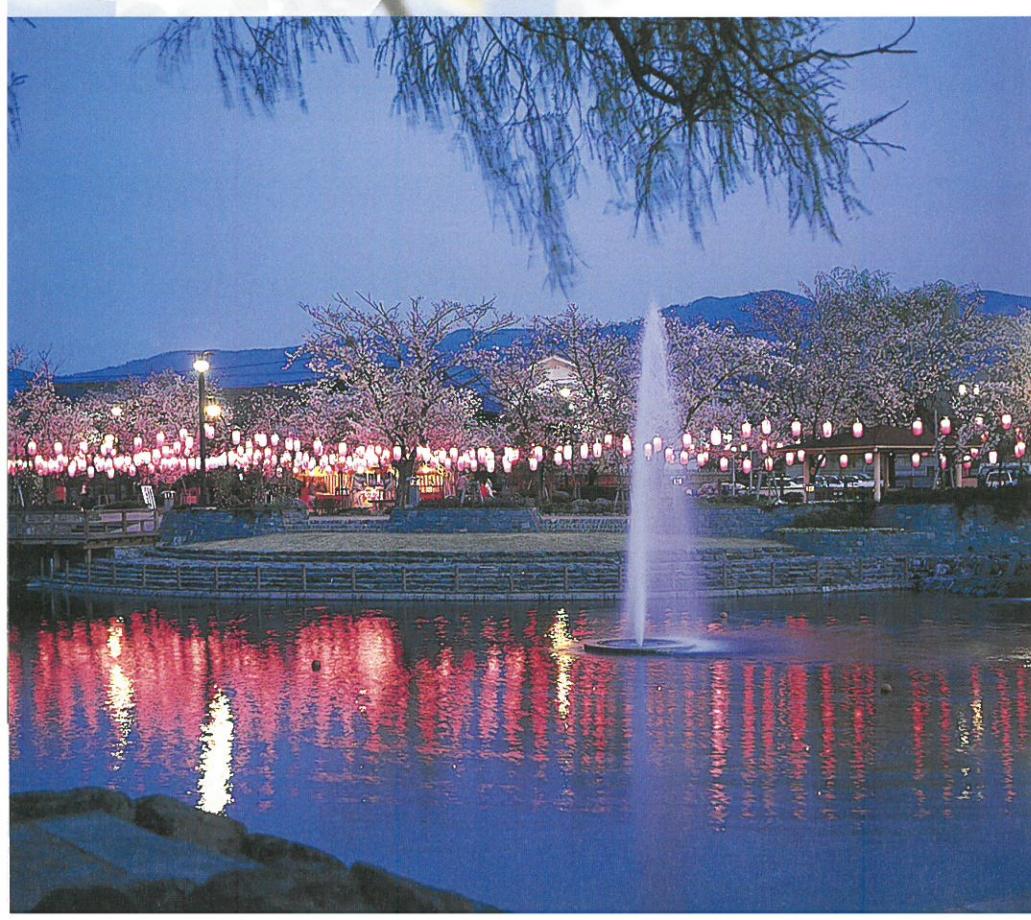
平成5年度 第8回 手作り郷土賞 受賞

⑫江川・鴨島公園 鴨島町鴨島甲1-3

鴨島の春を最初に彩るのは桜、見所は、なんといっても江川・鴨島公園。公園一帯には花が咲き乱れ、お花見の人々でぎわいます。夏は名水江川の凍るような冷たい水が暑さを忘れさせてくれます。



吉野川市鴨島町のほぼ中心にある鴨島公園は“桜の名所”として有名です。200本以上のソメイヨシノや樹齢120年を超える巨木もあります。公園内には“カッパ通り”、“ほたる通り”、“昔話通り”があり、噴水も人気があります。

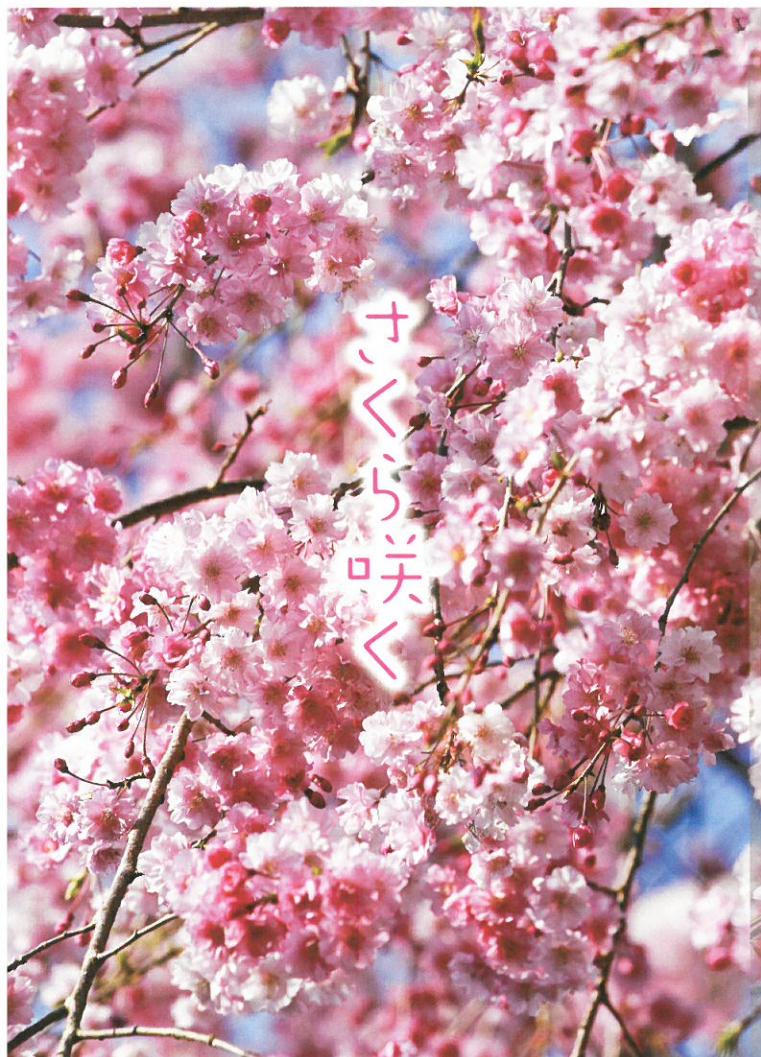


向麻山公園

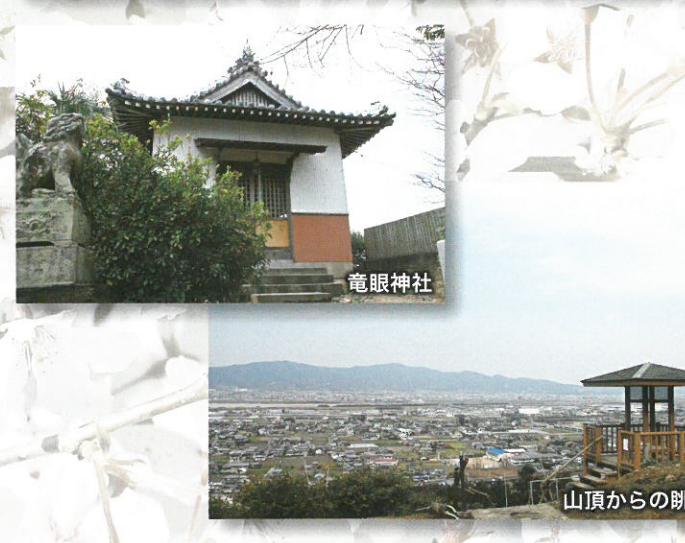
こうのやまこうえん



向麻山より阿讃山脈を望む



御嶽神社



山頂からの眺め



テニスコート

⑬向麻山公園 鴨島町上浦643-2

四国山地石鎚山系に属し、高さ約92メートル。頂上には竜眼・御嶽神社があります。また、山のふもとには児童公園やテニスコート・ゲートボール場、散策の小径などがあり、憩いの場として活用されています。

大型遊具ピッグチャレンジャー



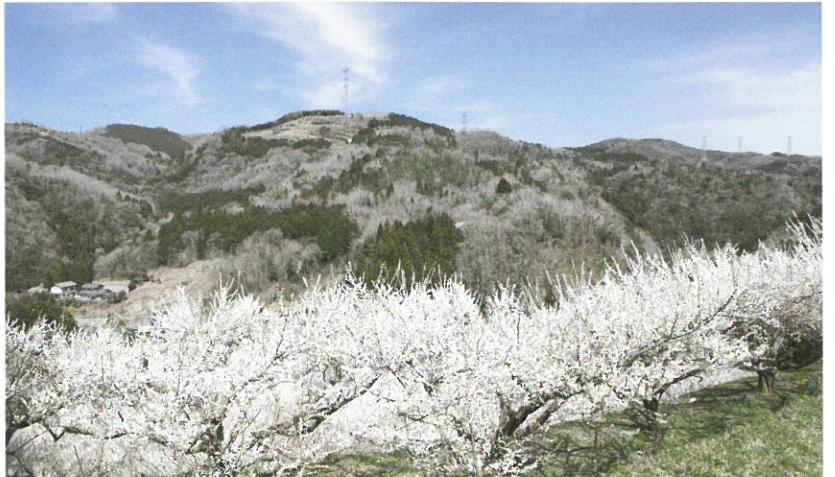
麻名用水沿いの桜並木

美郷の梅



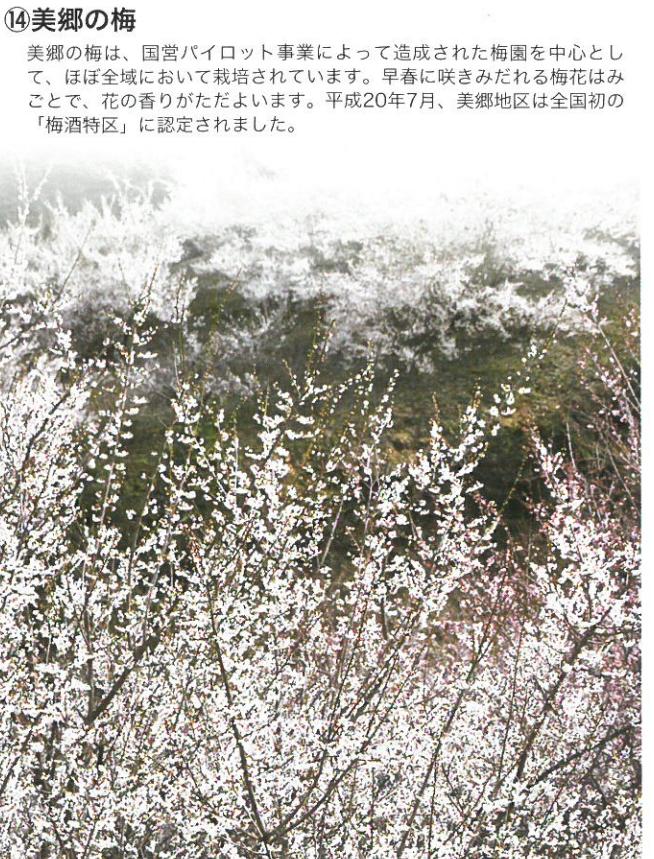
⑭美郷の梅

美郷の梅は、国営パイロット事業によって造成された梅園を中心として、ほぼ全域において栽培されています。早春に咲きみだれる梅花はみごとで、花の香りがただよいります。平成20年7月、美郷地区は全国初の「梅酒特区」に認定されました。



美郷梅の花見ウォーク

早春、美郷の山あいに咲きほころぶ梅花の美しさや、さわやかな香りを楽しみながらウォークします。受付会場では、特産品の販売、各種催し物等が行われます。



高開のシバザクラ



⑮高開のシバザクラ 美郷字大神

二百年以上前に築かれた段々畑になっており、石積みの縁に沿って延べ約400mにわたって植わっています。赤や白、紫などの鮮やかなシバザクラの花が彩り、春の訪れを感じさせます。

文化庁「文化的景観」 第9回 ふるさとイベント大賞 部門賞受賞
日本の里 100選

高開の石積み

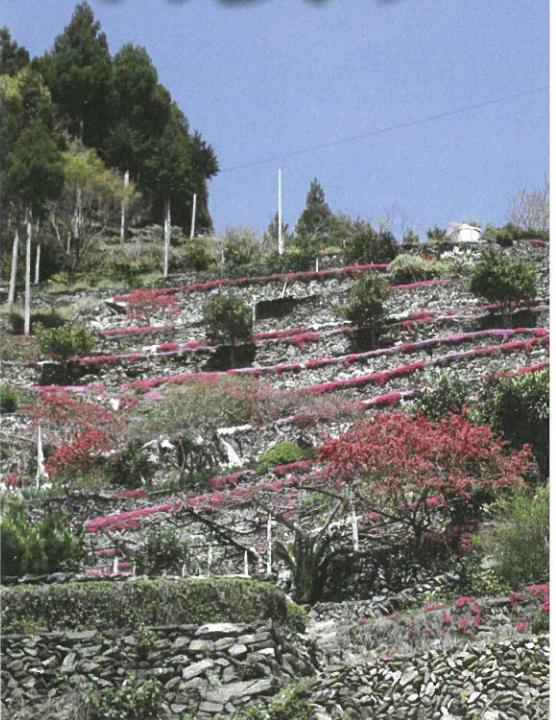


⑯高開の石積み 美郷字大神

空まで続く石積みの圧倒的な景観。見上げると山肌に横一線に引かれた石垣が、山頂まで段々に連なっており、まるで古代遺跡が空へ続く巨大な石の階段です。この石垣群をライトアップするイベントが毎年冬に行われています。平成21年1月、高開地区（美郷字大神）が「にほんの里100選」に選定されました。



高開の石積みライトアップ



美郷ほたる館



⑰美郷ほたる館

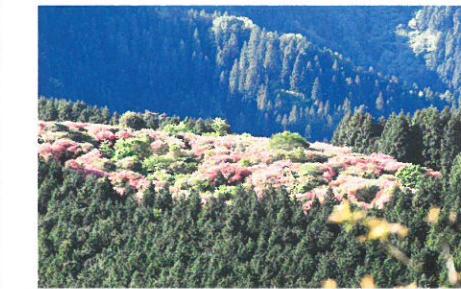
美郷字宗田82-1 (TEL.0883-43-2888)

美郷全体がほたる及びその生息地として、1970年に国の天然記念物に指定されました。情報ライブラリー・ほたると映像シアター・川をとりまく生き物と人々の暮らしなど様々な情報がここに集められました。「美郷ほたる館」は野外博物館美郷の玄関口です。

美郷地区の川俣から神山町へと続く国道192号線沿いには、梅の名所であるとともに、桜の名所でもあります。美郷ほたる館周辺には花見スポット満載。

船窪つつじ公園

国指定天然記念物



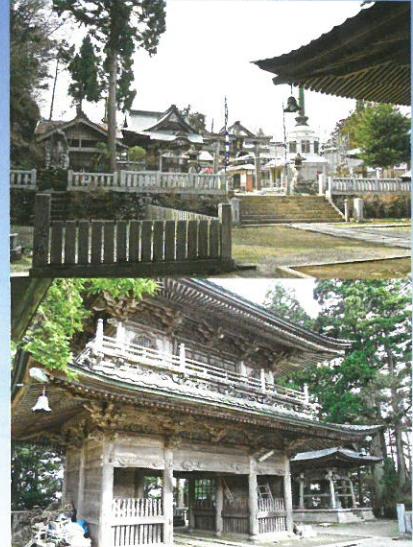
19 立石峠からの眺め

面積約3haの船底型の窪地(標高1,060m)にある船窪つつじ公園は東西約500m、南北約60mの広さがあります。船窪つつじ公園から高越寺へと向かう尾根道の途中に位置し、四国山地の山々が望めます。つつじの時期には木々の緑にオンツツジの紅色が映えすばらしい眺望点です。

高越山・高越寺

⑩高越寺

高越寺は天智天皇(662~671)の時代、行者の役小角が開いたとされる真言宗の寺院である。周辺は修験道の行場としても有名で、弘法大師(空海)も801年28歳の時にここで修行したと伝えられている。8月18日には全国でも珍しい女人禁制の祭事「十八山会式」の護摩供養が夜を徹して行われ、県内外から集まつた多くの信者でぎわう。19日未明には女人禁制が解かれ、山門の外にある女人堂で待機していた女性信者も加わり、再び護摩供養が営まれる。



鴨島大菊人形

⑪菊人形・菊花展

四国で唯一の菊人形・菊花展は、市役所前のイベント広場で毎年10月下旬から11月下旬にかけて行われています。NHK大河ドラマなどの主人公をテーマとした菊人形や、見事な菊の花が展示されます。

